

プレー上の注意点

1. 対局の開始時（終了）は挨拶を交わしましょう
2. 山積みは牌を完全裏返して親を中心に混ぜ、全ての牌が裏返しの状態で親が積み始めたら子も積み始めましょう。
3. 牌山を全員が前に出し、井桁にしてからサイコロを振りましょう
サイコロは誰の山にも当てず中央に転がし、片付けは親が第一打後に右隅に置きましょう
親は第一打の前に1.配牌完了、2.ドラの表示、3.リンシャン牌の移動を確認しましょう
4. 全ての行為は発声を優先し、発声ははっきりと他の3人に聞こえるようにしましょう
5. 言動や態度には細心の注意を払いましょう
 - ①ルールやマナーに関して対局中は正しい意見でも直接指摘せず、審判を呼びましょう
 - ②手牌に関する発言は誤解を招きますので口にせず、局終了後の「解説」も慎みましょう
 - ③点棒の支払いは丁寧に、お釣りがあがる場合は「何点おつり」と声を掛けてあげましょう
 - ④立て膝、肘を卓につく、足組などは慎み姿勢良くゲームをしましょう
6. 喰い仕掛けの手順は1.「発声」2.「開示」3.「取牌」4.「打牌」の順序を守りましょう
7. 捨て牌は六枚切りにし、打牌は強打せず、呼称せずに捨てましょう
8. 常に手牌は立てておき、アガった人は理牌（見易く並べること）してから倒しましょう
9. 流局時にノーテンなら静かに手牌を伏せましょう。他家のアガリ時も静かに伏せましょう

ルール（喰いタンあり・後付けありのルールです）

- ◇ 東南戦、3万点持ち 50分で打掛局終了まで
- ◇ 4翻30符（3翻60符）は子で7700点・親で11600点
- ◇ 親は、1局終了ごとに次に移動します（連チャンなし）
- ◇ ノーテン罰符なし・場積みなし
- ◇ 打牌の制限なし（喰い替えあり）
- ◇ オーラス終了時の供託は誰にも加えず除外する
- ◇ 役マンのパオ（責任払い）は大三元の3フーロ・大四喜の4フーロ目をポンあるいはカンさせた時とし、ツモは全額・ロンは半額負担

リーチ

- ◇ リーチ後のカンはできない
- ◇ フリテンリーチはツモあがりのみ
- ◇ 一発・裏ドラ・槓ドラ・槓裏ドラなし
- ◇ ノーテンリーチは流局時にチョンボ

罰則

- ◆**チョンボ** 手牌を倒牌、及びゲーム続行不能にした場合は12000点を除外し終了時に供託・罰符欄に記入する。その局は再ゲームとしその局の供託点は戻し、親は移動しない）
補足：①倒牌の判断、ゲーム続行不能の判断等、チョンボの裁定は指導者に従う
- ◆**アガリ放棄** 誤発声はすべてアガリ放棄とし、それ以降の発声行為は出来ない。
但し、ポンロンは単なる誤発声で即倒牌の場合のみアガリを認める
補足：①誤発声には他家の打牌への「待つて」も含み行為が出来ない場合はアガリ放棄
②アガリ放棄後に発声行為をした場合はチョンボにせず行為を戻し続行する

アドバイス

- ◇ 一斉の指導は受けられませんが、和了り後に点数計算の確認を求めることは可能